

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	基礎看護技術Ⅲ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	対象の理解と対象の健康の回復・増進・死への看護をするうえで必要な問題解決技術、患者教育技術、知識、態度を習得する。		
学習目標	1. 看護過程の構成要素の基本的な考え方と展開方法が理解できる。 2. 保健・医療・福祉チームにおける看護記録の意義や目的、患者情報の取り扱いが理解できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	看護過程の5つの構成要素	講義	
2	看護過程展開の基盤となる考え方 (問題解決過程、クリティカルシンキング、倫理的配慮と価値判断)	講義	
3	看護過程展開の基盤となる考え方 (リフレクション・臨床判断プロセス)	講義	
4	構成要素 (アセスメント)	講義	
5	構成要素 (アセスメント)	講義	
6	構成要素 (看護問題の明確化)	講義	
7	構成要素 (看護問題の明確化)	講義	
8	構成要素 (看護問題の明確化)、事例展開 (事例紹介)	講義	
9	事例展開 (アセスメント・看護問題の明確化)	GW	
10	事例展開 (発表・解説)	GW	
11	構成要素 (看護計画)	講義	
12	事例展開 (看護計画立案、発表・解説)、構成要素 (実施)	講義・GW	
13	構成要素・事例展開 (評価)	講義・GW	
14	看護記録と患者情報の取り扱い	講義	
15	まとめ/試験	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ メヂカルフレンド社 NANDA－Ⅰ看護診断 定義と分類2024～2026 医学書院			
成績評価の方法			
筆記試験70％、事例展開グループワーク30％			
備考			
15回全て各クラスでの講義			